

講義録レポート

講義録コード

04-61-2-301-01

講 座	ITパスポート	科目①	模試編
目標年	2026年秋期合格目標	科目②	公開模試解説
コース	本科生	回 数	1 回

講師名	三ッ矢 眞紀 講師	内 訳	板書 枚数	3 枚
			補助レジュメ 枚数	0 枚
			その他	0 枚

講義構成	解説1 (58分) → 休憩 (10分) → 解説2 (84分)		
使用教材	公開模試 問題		
	公開模試 解答・解説		
配付 教材・資料			
備考			

この講義録の著作権は、TAC株式会社または権利者に帰属しており、当社に無断で複製、改変、転載、転用、インターネット上にアップロードする等の著作権を侵害する行為は法律によって禁止されております。

T A C 情報処理講座

情報処理 講義録

ITパスポート

科目

公開模試解説

回数

配布物

★テスト類： []
★その他の配布物1： []
★その他の配布物2： []

講師

三ツ矢

先生

黒板内容

ITパスポート
公開模試解説

解説予定の問題

・ストラテジ系

問1, 2, 14, 15, 17

21, 22, 24, 26, 30

・マネジメント系

問39 (40) 41, 42

43 (49) 54

・テクノロジー系

問54, 59, 60, 61

72, 74, 75, 80

82, 84, 85, 86,

92, 95, 97, 99, 100

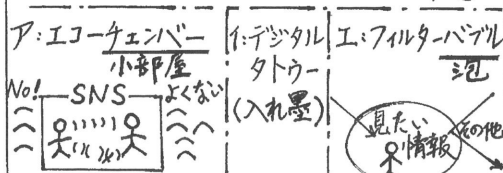
V

問2 ⑤ コンティンジェンシー理論

[不確定性] あらゆる状況で万全な
[不測]の事態 リーダシップは存在しない

問15 ⑤ Ethical Legal Social Issues

倫理的 法的 社会的 課題



問17 ⑦ PPM



問21 ① 知識の共有化

(1) 暗黙知: 個人の感覚的知識
(2) 形式知: 文章や図表で表現
SECIモデル
⑤ 共同化: (1)を共有する
⑥ 表出化: (1)を(2)へ変換
⑦ 連結化: (2)を組み合わせる
⑧ 内面化: (2)を(1)へ変換

問22 ⑦ 新技術の検証作業

PoC → PoV → PoB
(概念実証) (価値実証) (ビジネス実証)

問24 ⑦ 人間中心のAI社会原則

三つの基本理念

- ・人間の尊厳が尊重される社会
- ・多様な背景をもつ人々が幸せを追求できる社会
- ・環境問題などに対応可能な持続性のある社会

問26 ⑦ 追加発注のタイミング

週→	第1	第2	第3	第4	第5	第6
生産前	240	180	120	60	120	60
所要数	60	60	60	60	60	60
生産後	180	120	60	0	60	0
発注			120			

問40 ⑦ MLOps: 機械学習+運用

・DevOps: 開発+運用

・DevSecOps: 開発+セキュリティ+運用

【協力してシステム開発と運用を行い
素早いリリースを実現する】

問49 ⑦ AIOps: 人工知能+IT運用

【AIの活用によってIT運用のレベルアップを実現する】

問42 ⑦ アローダイアグラム



問43 ① 工数300人日 計画300人日÷10人=30日

【実際】10人×10日=100人日が終了

残り200人日÷8人=25日 10+25=35日

問54 ⑦ 経営陣の三つの職務 (JISQ 38500より)

- ① 評価: あるべき姿と現状を比較し、方向性を検討する
- ② 指示: システム戦略や方針を明確にして、実施命令を下す
- ③ モニター: 目的が達成されているかを監視、確認する

問56 ⑤ (各正解数-平均)÷標準偏差=スコア

Xア (52-64)÷8=-1.5... クラスD
Xイ (62-64)÷8=-0.25... " C
Xウ (70-64)÷8=0.75... " B
Xエ (74-64)÷8=1.25... " A

偏差値=50+10×
[参考]
正解数74の場合の偏差値は?
50+10×1.25=62.5

情報処理 講義録

ITパスポート

科目

公開模試解説

回数

三ツ矢

先生

配布物

- ★ テスト 類 : []
- ★ その他の配布物 1 : []
- ★ その他の配布物 2 : []

講師

黒板 内 容

ITパスポート
公開模試解説

解説予定の問題

・ストラテジ系

問1, 2, 14, 15, 17,

21, 22, 24, 26, 30

・マネジメント系

問39 (40) 41, 42

43 (49) 54

・テクノロジー系

問56, 59, 60, 61,

72, 74, 75, 80

82, 84, 85, 86

92, 95, 97, 99, 100

問59

[プログラム]

OcntPerm(整:n, 整:r)

整: res ← 1

整: i

(for (iを a まで1ずつ増やす)

res ← b

endfor

resの値を出力

n=5, r=3とすると5個の中から3個

5×4×3 = (60) を並べる並べ方の数

5×(5-1)×(5-2)

繰返し: resを更新する処理 5

b×res+(a-i), res×(a-i)

ア. ウ 3 1. エ

a iを {1:0から*-1

エ:1から*3} まで1ずつ増やす

1の場合: iを0, 1, 2と増やす

繰返し回目 res=1, i=0

1×(5-0) = 5

2回目: res=5, i=1

5×(5-1) = 20

3回目: res=20, i=2

20×(5-2) = 60 ①

問60

コード番号

58748

チェックディジット

(検査数字)

・要素番号: 1 2 3 4

・配列oD: 5 8 7 4

例: oD[1]=5

繰返し: i=1~4の4回行われる (iを更新)

→1回目: j=0, i=1, oD[1]=5, 0+5×3=15

→2回目: j=15, i=2, oD[2]=8, 15+8=23

→3回目: j=23, i=3, oD[3]=7, 23+7×3=44

→4回目: j=44, i=4, oD[4]=4, 44+4=48

48÷10の余りは 8 (エ)

問61 (エ) 1回目の方向転換のときの処理回数の

カウンタは1

繰返し

→1回目(カウンタ=1): 右へ

→2回目(カウンタ=2): 右へ

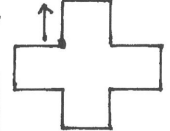
→3回目(カウンタ=3): 左へ

→4回目(" 4): 右へ

→5回目(" 5): 右へ

→6回目(" 6): 左へ

右に2回曲がった後に右へ曲がる



問72 (ア) 010110100

A B C A B A

・ハフマン法

・デク圧縮法のひとつ

問74 E-R図

① 調査先 1 資料 1 倉庫

② 調査先ID ③ 資料ID ④ 倉庫ID

⑤ 調査先名 ⑥ 資料名 ⑦ 倉庫名

問75 (ア) 非ナル制約, 一意性制約, 参照制約

bはOK C a d

問84 (イ) 二重増道(ダブルエクストーション)

a (1) マルウェアによってデータを使用不可にし、身代金を要求

d (2) 身代金を支払わなければ、機密データを公開すると脅す

問85 (イ) EDR (端末検出) 対応

アDLP (機密送信) 中断

ウMDM: モバイル端末の一元管理

ログ 収集・分析

ログ 収集・分析

復習

デジタル署名

目的 (改ざんの検知)

(なりすましの防止)

送A □□Aの公

メッセージ

ハッシュ値

一致 改ざん

なりすまし

一致 改ざん

一致 改ざん

一致 改ざん

一致 改ざん

一致 改ざん

一致 改ざん

一致 改ざん

一致 改ざん

一致 改ざん

認証局(CA)のデジタル証明書

申請 CA Aさん

CAの公

CAの署名

CAの署名

CAの署名

CAの署名

CAの署名

CAの署名

CAの署名

CAの署名

CAの署名

CAの署名

CAの署名

CAの署名

CAの署名

CAの署名

CAの署名

情報処理 講義録	ITパスポート	科目	公開模試解説	回数
----------	---------	----	--------	----

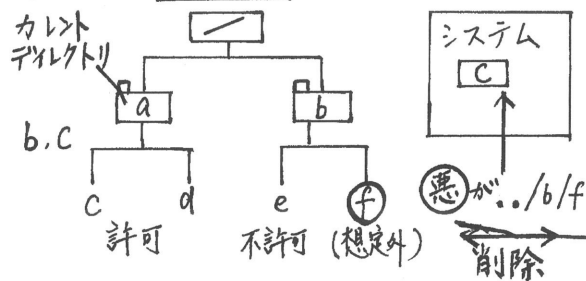
配布物	★ テ ス ト 類 : []	講師	三ッ矢
	★その他の配布物1: []		
	★その他の配布物2: []		先生

黒 板 内 容

問97 EMV 3Dセキュア (3Dセキュア2.0)

クレジットカードによるオンライン決済
時のなりすまし防止のための認証
リスクベース認証 システム
を採用
(リスクが高いとみなされた
場合に追加認証を行う)

問99 テレレクトリトラバーサル



問100 ア

CAPTCHA

TAC

↑ CRL 証明書失効リスト